様式コード 2202

健康保険 国民年金

被扶養者（異動）届 第3号被保険者関係届

令和　年　月　日提出

事業主記入欄

事業所整理記号：　－

届出記入の個人番号（基礎年金番号）に誤りがないことを確認しました。

事業所所在地：〒　－

事業所名称：

事業主氏名：

電話番号：（　）

2-1234 など事業所記号と健保番号

受付印

マイナンバーカードの番号

社会保険労務士記載欄
氏名等

事業主確認欄：事業主が確認した場合に〇で囲んでください。（1.確認）収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。

事業主等受付年月日　令和　年　月　日

A.被保険者欄

① 被保険者整理番号	② 氏名（フリガナ）	③ 生年月日	④ 性別	⑤ 個人番号［基礎年金番号］
〇-〇〇〇〇	ケンポ ハナコ / 健保 太郎	5.昭和 7.平成 9.令和 〇年〇月〇日	1.男 2.女	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

⑥ 取得年月日	⑦ 収入（年収）	⑧ 住所
5.昭和 7.平成 9.令和 〇年〇月〇日	記入しない　円	〒〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇

※事業主が、認定を受ける方の続柄を裏面(a)の書類で確認した場合は、B欄⑮（又はC欄⑯）の「※続柄確認済み」の□に✓を付してください。（添付書類については裏面(a)(b)参照）

配偶者が被扶養者（第3号被保険者）になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を〇で囲んでください。

B.配偶者（第3号被保険者である被扶養者）欄

① 氏名	② 生年月日	③ 性別（続柄）	④ 個人番号［基礎年金番号］
第3号被保険者に関し、この届書記載のとおり届出します。 令和 〇年 〇月 〇日 （フリガナ）ケンポ ハナコ （氏名）健保 花子 ※第3号被保険者関係届の提出は配偶者（第2号被保険者）に委任します ☑	5.昭和 7.平成 9.令和 〇年〇月〇日	1.夫 2.妻 3.夫（未届） 4.妻（未届）	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

配偶者を扶養に入れる場合を想定した例になります。

⑤ 外国籍	⑥ 外国人通称名（フリガナ）

⑦ 住所	⑧ 電話番号	⑪ 職業	⑫ 収入（年収）
1.同居 2.別居 〒　－ 同上	1.自宅 2.携帯 3.勤務先 4.その他 077（〇〇〇）〇〇〇〇	1.無職 2.パート 3.年金受給者 4.その他（　）	0 円

	⑨ 被扶養者（第3号被保険者）になった日	⑩ 理由	⑬ 被扶養者（第3号被保険者）でなくなった日	⑭ 理由	⑮ 備考
1.該当	9.令和 〇年〇月〇日	1.配偶者の就職 2.婚姻 3.離職 4.収入減少 5.その他（　）			hakkou ※続柄確認済み ☐
2.非該当 3.変更			9.令和 年 月 日	1.死亡（令和 年 月 日） 2.離婚 3.就職・収入増加 4.75歳到達 5.障害認定（　） 6.その他（　）	

右の⑯～⑲欄は、海外居住者又は海外から国内に転入した場合のみ記入してください。		⑯ 海外特例要件に該当した日	⑰ 理由	⑱ 海外特例要件に非該当となった日	⑲ 理由	⑳ 資格確認書発行要否	種別
	1.海外特例要件該当	9.令和 年 月 日	1.留学 2.同行家族 3.特定活動 4.海外婚姻 5.その他（　）			☐ 発行が必要	31
	2.海外特例要件非該当			9.令和 年 月 日	1.国内転入（令和 年 月 日） 2.その他（　）		

㉑ 被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください。　配偶者の収入（年収）　円

マイナンバーカードを保険証登録していれば発行は不要

配偶者以外の方が被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を〇で囲んでください。

C.その他の被扶養者欄1

① 氏名（フリガナ）	② 生年月日	③ 性別	④ 続柄	⑤ 個人番号
ケンポ ヒメコ / 健保 姫子	5.昭和 7.平成 9.令和 〇年〇月〇日	1.男 2.女	1.実子・養子 2.1以外の子 3.父母・養父母 4.義父母 5.弟妹 6.兄姉 7.祖父母 8.曽祖父母 9.孫 10.その他（　）	

⑥ 住所	⑦ 海外特例要件	⑧ 理由	⑨ 理由
1.同居 2.別居 〒　－ 同上	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	1.留学 2.同行家族 3.特定活動 4.海外婚姻 5.その他（　）	1.国内転入（令和 年 月 日） 2.その他（　）

子供が生まれて扶養に入れる場合を想定した例になります。

右の⑦～⑨欄は、海外居住者又は海外から国内に転入した場合のみ記入してください。

	⑩ 被扶養者になった日	⑪ 職業	⑫ 収入（年収）	⑬ 理由	⑭ 被扶養者でなくなった日	⑮ 理由	⑯ 備考	⑰ 資格確認書発行要否
1.該当	9.令和 〇年〇月〇日	1.無職 2.パート 3.年金受給者 4.小・中学生以下 5.高・大学生（　年生） 6.その他（　）	0 円	1.出生 2.離職 3.収入減 4.同居 5.その他（　）			※続柄確認済み ☐	☐ 発行が必要
2.非該当 3.変更					9.令和 年 月 日	1.死亡 2.就職 3.収入増加 4.75歳到達 5.障害認定 6.その他（　）		

C.その他の被扶養者欄2

① 氏名（フリガナ）	② 生年月日	③ 性別	④ 続柄	⑤ 個人番号
	5.昭和 7.平成 9.令和 年 月 日	1.男 2.女	1.実子・養子 2.1以外の子 3.父母・養父母 4.義父母 5.弟妹 6.兄姉 7.祖父母 8.曽祖父母 9.孫 10.その他（　）	

⑥ 住所	⑦ 海外特例要件	⑧ 理由	⑨ 理由
1.同居 2.別居 〒　－	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	1.留学 2.同行家族 3.特定活動 4.海外婚姻 5.その他（　）	1.国内転入（令和 年 月 日） 2.その他（　）

右の⑦～⑨欄は、海外居住者又は海外から国内に転入した場合のみ記入してください。

	⑩ 被扶養者になった日	⑪ 職業	⑫ 収入（年収）	⑬ 理由	⑭ 被扶養者でなくなった日	⑮ 理由	⑯ 備考	⑰ 資格確認書発行要否
1.該当	9.令和 年 月 日	1.無職 2.パート 3.年金受給者 4.小・中学生以下 5.高・大学生（　年生） 6.その他（　）	円	1.出生 2.離職 3.収入減 4.同居 5.その他（　）			※続柄確認済み ☐	☐ 発行が必要
2.非該当 3.変更					9.令和 年 月 日	1.死亡 2.就職 3.収入増加 4.75歳到達 5.障害認定 6.その他（　）		

※被扶養者の「該当」と「非該当（変更）」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する申立書（添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください）

申立の事実に相違ありません。　氏名

S3年